令和７年度　研究全体計画

浦安市立明海中学校

【生徒の実態】
・自分の課題に挑戦したり、努力することができる。
・学区の園児・小学生と変わりをもち交流している。
・地域の活動や行事に積極的にかかわっている(郷土愛・豊かな関わり)
・自己判断力と自己決定力に課題がある
・自分の判断と決断に自信と責任を持つことができない生徒もいる

【保護者・地域の実態】
・マンションに囲まれた整備された街並み、交通量は比較的少ない。
・学習塾や習い事に通う生徒が多い。

【学校教育目標】
学ぶ喜びと　思いやりにあふれ、たくましく生きる生徒の育成
～絆と希望を胸に、夢の実現へ～

【目指す生徒像】
●主体的に学ぶ生徒
●多様な価値観を認めながら、協働的に活動できる生徒
●心身の健康に留意する態度、折れない心をもつ生徒

【本年度の重点目標】
●指導と評価の一体化による教育実践
●集団や社会の形成者としての見方・考え方の育成
●健康で安全な生活を実践する能力と態度の育成

【研究主題】
自ら答えを見出し実践できる生徒の育成(問題発見・解決能力の育成)
～特別活動・総合的な学習の時間を核として～

【明海中学校学区共通目標】
ふるさと明海から世界へ羽ばたく
グローバルな人材の育成へ
明海の子を明海で育て、そして、
ふるさと意識の醸成

【浦安市学校教育推進計画】
・主体的な学び(知)
・自他を尊重する心(徳)
・健やかな体(体)
・豊かなかかわり(参画・交流・郷土愛・多文化共生)

【第４期千葉県振興基本計画】
・子供たちの自信を育む教育の土台づくり
・未来を切り開く「人」の育成
・地域全体で子供を育てる体制と全ての人が活躍できる環境づくり

研究の内容 及び 方法	
研究の領域	・特別活動　・総合的な学習　・各教科
授業研究	・特別活動→主に「構成的グループエンカウンター」を取り入れた授業実践、授業改善 ・特別活動→生徒主体の話し合いによる学級活動、生徒会活動の構築 ・総合的な学習の時間→本校の実態に即したテーマ、探究課題の設定および授業実践、授業改善 ・全教科領域→指導と評価の一体化に基づく資質・能力の育成 ・デジタル教材やデジタルツールを効果的に使い、個別最適な学びや対話的・協働的な学びの実践
校内研究会	・外部講師による職員研修　・地域や企業と連携した体験活動の実現
各教科部会	・資質・能力の育成の検証　・カリキュラムの作成、検証　・発展的な学習課題の作成・検証

研究の見通し(令和7年度～令和9年度)	
1年目 本年度	・先行研究や参考文献などにより、「特別活動」「総合的な学習の時間」の知見を深め、今後の研究の筋道をつける。 ・「特別活動」「総合的な学習の時間」において資質・能力の育成への有効性を検討し、授業改善を行う。 ・各教科について、指導と評価の計画に基づき授業実践。また、授業の有効性を検証し、計画の改善を図る。
2年目	・1 年目の成果と課題に基づき、授業実践及び授業改善を行う。 ・講師を招き、研究に対する知見を深め、さらなる授業改善を行う。 ・授業公開の実施(県指定) ・「特別活動」「総合的な学習の時間」のカリキュラムの完成
3年目	・2 年目の成果と課題に基づき、授業実践及び授業改善を行う。 ・2 年間の実践をもとに、再度検証を行い、育てたい資質能力についての手立ての充実を図り、3 年間の研究のまとめをする。

校内研究・研修計画			
４月	・研究推進主題検討・職員研修(学級活動について)・アンケート実施 ・各教科部会	10 月	・授業研究会(特別活動・効果的なエンカウンターについて) ・各教科部会
５月	・校内研修会・各教科部会	11 月	・校内研修会(総合的な学習について)　・授業実践(研究部) ・各教科部会
６月	・校内研修会(育てたい資質能力について)　・授業実践(研究部) ・各教科部会	12 月	・アンケート実施　・2学期の評価反省・各教科部会
７月	・アンケート実施　1学期の評価反省・各教科部会	1月	・校内研修会(本年度のまとめ)・各教科部会
８月	・園小中合同研修会・各教科部会	2月	・校内研修会(次年度の方向)・各教科部会
９月	・校内研修会(事例研修)・各教科部会	3月	・校内研修会(次年度の研究計画完成)・各教科部会